

# 平成25年度事業実績報告書

## 1 県民主体の国際交流・協力活動の促進

### (1) 国際ふれあい広場 in こうち開催事業

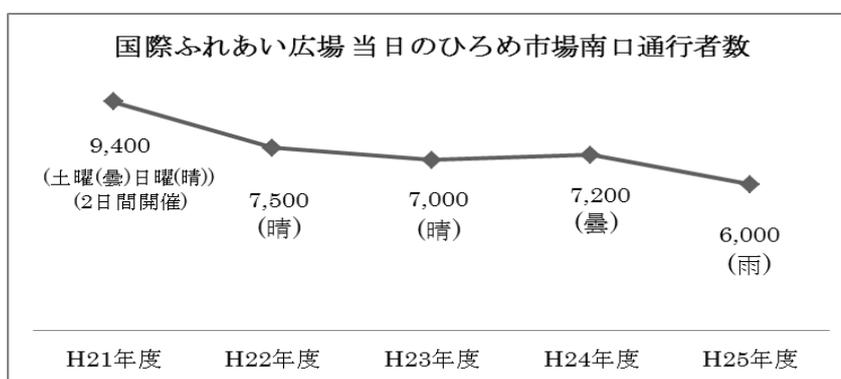
「国際協力の日」(10月6日)を記念して、県民の国際交流・国際協力に対する理解と関心の高揚、活動参画へのきっかけづくりなどを目的として、国際交流・国際協力に関する総合イベントを開催した。

開催日：平成25年10月20日(日)

場 所：ひろめ市場イベント広場

入場者数：約6,000人

- 内容：①ボランティア相談会  
②各国の民芸品展示即売  
③外国料理の販売  
④国際協力・パネル写真展  
⑤民族舞踊・音楽のステージ発表



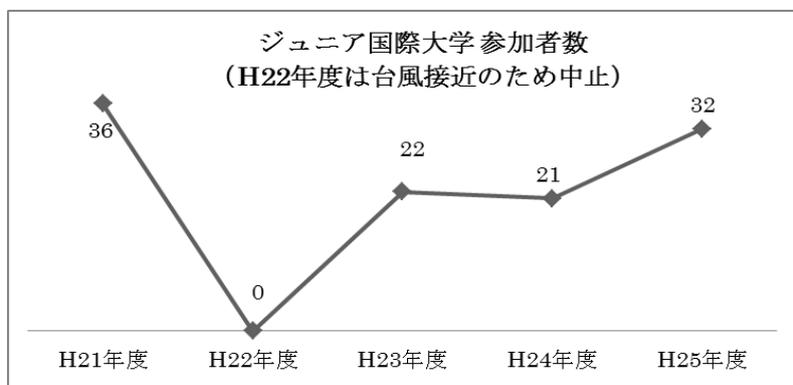
### (2) ジュニア国際大学開催事業

小学校高学年(4年生～6年生)を対象に、国際感覚豊かな子どもたちの育成を目的として、国際理解のための基礎知識や異文化コミュニケーションに必要な基本的な知識・技能などを習得させる講座を開催した。

開催日：平成25年6月22日(土)

場 所：県立高知青少年の家

参加者：32名



### (3) 異文化理解講座開催事業

県国際交流員や留学生を講師に、自国の文化や国際交流をテーマにした公開講座を行い異文化への理解を深めた。

①開催日：平成25年6月4日(火)～18日(火)の各火曜日(3回)

場 所：高知市市民活動サポートセンター大会議室

講 師：県国際交流員

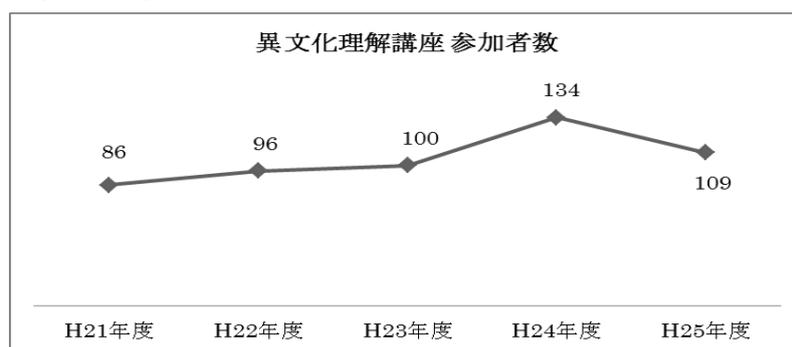
受講者：アメリカ講座19人 中国講座18人 韓国講座11人(計48人)

②開催日：平成25年11月13日(水)～12月4日(水)の各水曜日(4回)

場 所：県民文化ホール1階・第9多目的室

講 師：県及び四万十市国際交流員、高知大学留学生

受講者：オーストラリア講座21人 韓国講座14人 中国講座8人 韓国講座18人  
(計61人)



#### (4) 国際ボランティア活用事業

当協会に登録している国際ボランティアを活用することによって県民と外国人との交流機会の増大を図り、ひいては県内の国際交流の推進に寄与するため、外部からの依頼に対し、国際ボランティアとの連絡調整を行った。

紹介実績：日本語ボランティア 3名(ボランティア数)

語学ボランティア 41名(ボランティア数)

ホームステイ 9家庭(ホストファミリー数)

## 2 国際交流、協力活動等の情報収集と提供

### (1) 機関誌「WINDOW」発行事業

高知県国際交流協会の活動報告をはじめ、県内の民間国際関係団体の紹介、海外在住の県内出身者からの近況報告などを掲載したWINDOWを2回発行した。

①発行月：平成25年9月

発行部数：2,600部

内 容：A4版8ページ

②発行月：平成26年3月

発行部数：2,600部

内 容：A4版8ページ

### (2) インターネットを活用した情報収集・提供事業

ホームページや携帯サイトにより県内外の国際交流情報や国際ボランティア活動、民間国際交流団体の情報を広く県民や在住外国人に提供した。また、平成25年度はホームページにカレンダー機能を追加し、イベント情報等を見やすく改善した。

※メルマガ(月1回配信)には、253名(3/26現在)が登録

## 3 民間国際交流・協力団体活動の促進

(1) 民間国際交流・協力団体助成事業

草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県下の民間国際交流関係団体が実施する国際交流・協力事業等に対して助成を行った。平成 25 年度は 5 団体に対し、総計 635,000 円を補助。(詳細は別表 1 のとおり)

(2) 民間国際交流団体連絡協議会議開催、民間国際交流・協力団体リーダー育成セミナー事業

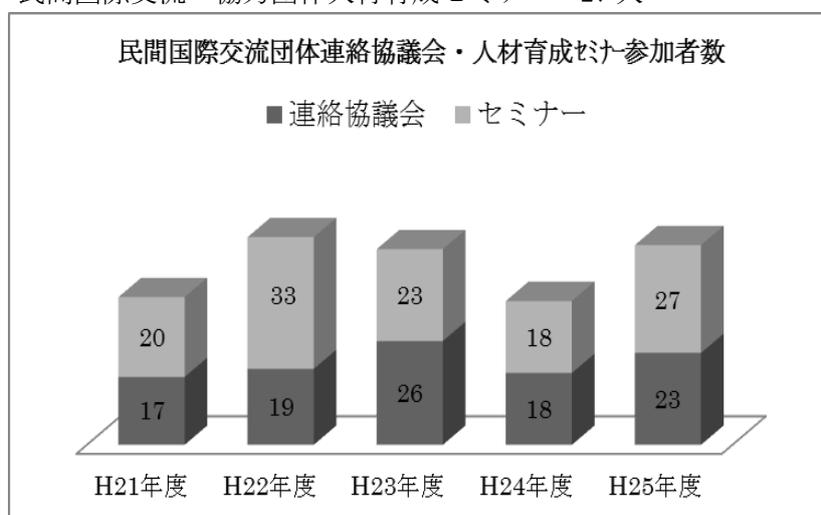
県内の民間国際交流・協力関係団体との情報交換等を通じ、県内国際交流・協力の円滑な推進を図るための会議と、民間国際交流関係団体の活動の活性化と、各団体をリードする人材を育成するためセミナーを同日に開催した。

開催日：平成 26 年 2 月 15 日 (土)

場 所：高知会館

参加者：民間国際交流団体連絡協議会議 23 人

民間国際交流・協力団体人材育成セミナー 27 人



#### 4 在住外国人との共生

(1) 日本語講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人を対象に、日常生活に適応できるよう基礎的な日本語講座を開催した。

開催期間：平成 25 年 5 月 15 日 (水)～26 年 3 月 25 日 (火)

開催場所：高知県国際交流協会研修室 各コースとも年間合計 30 回

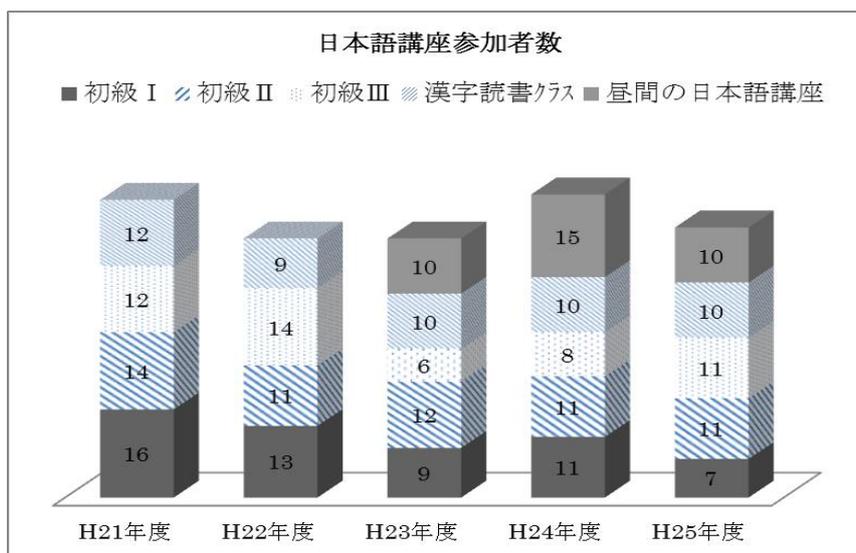
受講者：初級Ⅰ 7 人

初級Ⅱ 11 人

初級Ⅲ 11 人

漢字読み書きクラス 10 人

昼間の日本語講座 10 人



(2) 日本語ボランティア講師養成講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人に日本語を教えることができるボランティアの講師を養成するための講座を開催した。

① 初級コース

開催日：平成 25 年 9 月 28 日（土）、10 月 5 日（土）、12 日（土）、19 日（土）

開催場所：高知共済会館

受講者：18 人

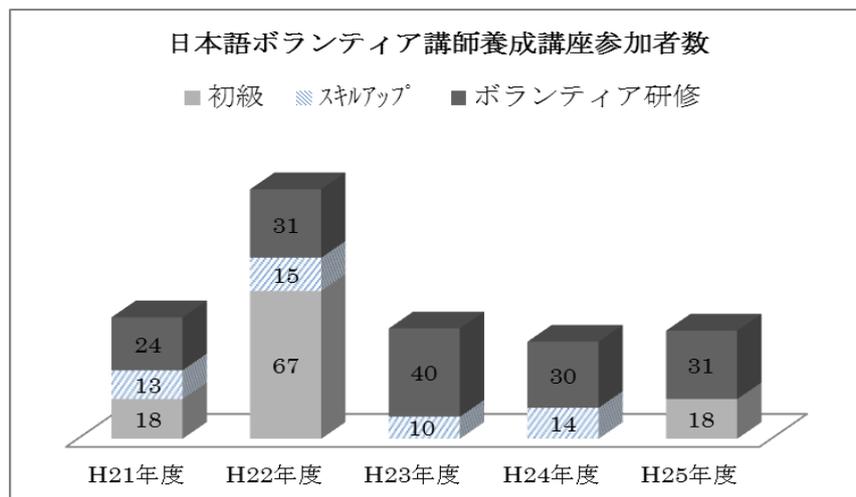
② 日本語ボランティア研修

開催日：平成 26 年 2 月 23 日（日）

場 所：高知会館

講 師：鳥取大学国際交流センター日本語・日本語事情教育分野講師 御館 久里恵 氏

受講者：31 人



(3) 在住外国人の生活相談事業

県内在住外国人の生活相談の窓口を開設。

相談件数 3 件

(4) 在住外国人のための生活情報冊子（TosaWave）発行・ブログ発信事業

県内在住外国人が安心して快適に暮らせるように、高知の文化、歴史、生活等に関する情報を提供するため、生活情報誌（英語及び中国語版、日本語ルビ付き）を3ヵ月に1回発行、またブログ（英語版）を発信した。

① 生活情報冊子 発行部数：各号 1,000 部

主な配布先：各市町村外国人登録担当窓口、英会話学校、教会、外国人の集まるレストラン等

② ブログ 更新回数：29回

(5) 在住外国人への防災・災害情報提供システム構築事業

県内在住の外国人が南海地震等の被害に遭わないため、また、その被害をできるだけ少なくするため、各種の自助・共助の仕組みづくりを行った。

① 災害用携帯カード（インドネシア語）300部増刷

② 語学サポーター活動保険への加入

語学サポーター活動の円滑化と、万一来備えてボランティア活動保険に加入。加入者数20名。

③ 警察署等での外国人向け安全防犯講習時において南海地震対策講座を実施  
実施回数：15回 受講外国人数：211名

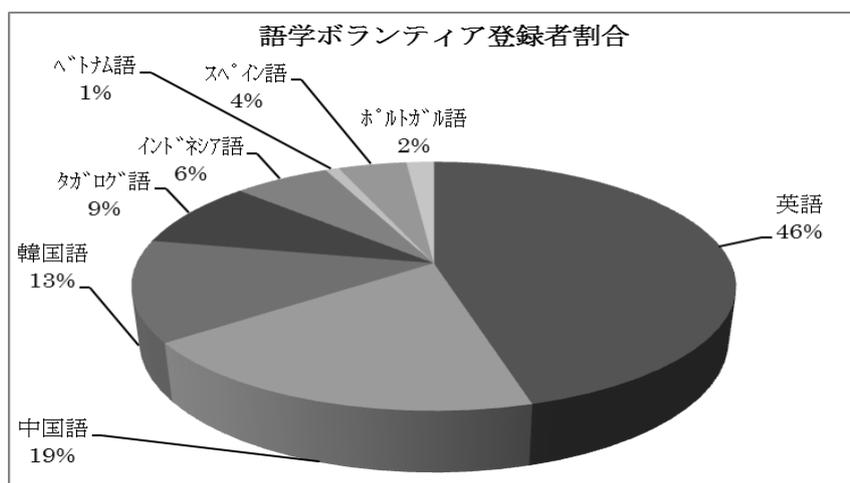
(6) 語学ボランティアを対象とした通訳・翻訳技能講座開催事業

語学ボランティア（災害、観光、サポート、一般）登録者を対象に、防災・観光・生活情報など在住外国人が本県で生活する上で役に立つ情報を正確に翻訳できるための講座を開催し、語学ボランティアのスキルアップを図った。

開催日：平成26年2月23日（日）

場 所：高知会館

受講者数：32名



(7) 協会紹介リーフレットの作成

当協会の活動を広く県民に知ってもらうためのリーフレット（英語、中国語の翻訳付き）を作成し、市町村など関係機関へ配布した。

・10,000部発行

## 5 友好姉妹都市交流の推進

### (1) 高知県友好姉妹都市交流推進助成事業

高知県と友好姉妹提携関係にあるフィリピン・ベンゲット州、中国安徽省との民間レベルでの交流を促進するための助成金を交付した。(詳細は別表2のとおり)

## 6 海外県人会活動への支援

### (1) 海外県人会(中南米)活動支援事業

ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンの各県人会の運営や会員相互の親睦を図るための交流事業等について、各県人会活動を支援した。

県人会名	会員数	会長名	補助金額(円)
ブラジル県人会	260名	片山 アルナルド	340,000
パラグアイ県人会	800名	山脇 生年	297,000
アルゼンチン県人会	240名	横山 敏志	212,000
合計			849,000

※会員数は平成26年3月現在(アルゼンチンのみ平成25年3月現在)

## 7 海外技術協力の推進(高知県からの受託事業)

### (1) 高知県海外技術研修員受入事業

中南米県人移住地域の青年を受け入れ、必要な専門知識や技術を修得させるとともに県民との交流等を通じて国際友好親善に寄与した。

国名	性別	年齢	研修テーマ	研修先
ブラジル	女	24	宣伝広告	(株)高知広告センター
パラグアイ	男	29	建築学	(株)若竹まちづくり研究所
アルゼンチン	男	24	花卉栽培技術	県農業技術センター

※研修期間は H25.6.24~H26.3.7(アルゼンチンのみ H25.7.8~H26.3.7)

### (2) 高知県協力交流研修員受入事業

友好交流国であるフィリピン・ベンゲット州の自治体職員を受け入れ、本県が持つ施設野菜栽培技術を県農業技術センターで修得させ、人づくりを通じた国際協力を推進するとともに、県民との交流を通じて国際意識の向上を図った。

### (3) 研修員受入準備業務委託事業

高知県が海外から受け入れる研修員に関する、来日前の受入準備業務を行うことにより、研修員の受け入れの円滑化を図った。